

使徒継承

使徒・福音書記者聖ヨハネから、スコットランド聖公会とSamuel Seabury主教を経て、現在に至る

この継承の系譜に連なる

主教*

Garland F. Byers, Jr., J.D., D.D.‡

諸国民への主教、使徒的委任のもとに

1. 聖ヨハネ、使徒・福音書記者 CO

紀元30年頃キリストに召された

聖書に名が記されている：ゼベダイの子らとして兄弟ヤコブとともに召された（マタイ伝福音書4:21–22）。十二使徒の一人として名を挙げられている（マタイ伝福音書10:2）

この使徒継承の系譜は、紀元30年頃の使徒ヨハネから今日にまで及び、2026年現在で1,996年にわたる。

主教職への聖別は、以下に名を挙げる諸教会を通じて、一人から次の一人へと行われた。

この系譜の主教の中には、聖人としても崇敬されている者がいる。その名の傍らの印は、生涯の聖性のみにかかわる。それはいかなる聖別の有効性にもかかわらない。聖人として崇敬されているか否かにかかわらず、表に挙げたすべての主教は、継承において等しくその位置を占めている。

聖 聖人：英雄的な聖性の生涯を送り、今は神のもとにある者として教会が公に崇敬し、その記憶を暦において記念する人。初代教会では、聖人は信徒とその主教たちの称賛によって認められた。のちには、ローマ・カトリック教会では正式な列聖によって、正教会では列聖（glorification）によって認められるようになった。

福者　福者：ローマ・カトリック教会において、列福された人。列福は聖人としての列聖に先立つ正式な段階である。

C　ローマ・カトリック教会により聖人または福者として崇敬されている。

CO　ローマ・カトリック教会と正教会の双方で聖人として崇敬されている。

赤　殉教者：信仰のために命をささげた者。

誰が聖人であるかについて、諸教会の見解は常に一致するわけではない。ある教会が、他の教会が崇敬しない人を崇敬することもあり、印はそれぞれの聖人をどの教会が崇敬しているかを示している。

スミルナ

アジアのスミルナ教会。その主教聖ポリュカルポスは使徒ヨハネの弟子であり、使徒たちによって任命された。

2. 聖ポリュカルポス CO 殉教者 100年頃

リヨン

ガリアのリヨン主教座。聖ポリュカルポスがアジアから遣わした聖ポティノスによって創設され、その後を、同じく聖ポリュカルポスの弟子である聖エイレナイオスが導いた。教皇聖グレゴリウス1世（大グレゴリウス）が、イングランド宣教に赴く聖アウグスティヌスを託した人々の中に、この主教座の主教Aetheriusがいた。

3. 聖ポティノス CO 殉教者 2世紀
4. 聖エイレナイオス CO 殉教者 177
5. 聖 Zacharias CO 202年頃
6. Helios 3世紀
7. 聖 Faustinus CO 254
8. Verus 3世紀
9. Julius 3世紀
10. Ptolemaeus 3世紀
11. Vocius 314
12. Maximus 4世紀
13. Tetradius 4世紀
14. Verissimus 343
15. 聖 Justus CO 374
16. 聖 Albinus CO 390年頃
17. 聖 Martin CO 4世紀
18. 聖 Antiochus CO 400年頃
19. 聖 Elpidius CO 410年頃
20. 聖 Sicarius CO 422年頃
21. 聖 Eucherius CO 433年頃
22. 聖 Patiens CO 451年頃
23. 聖 Lupicinus CO 491
24. 聖 Rusticus CO 494
25. 聖 Stephanus CO 501
26. 聖 Viventiolus CO 515
27. Eucherius II 6世紀
28. 聖 Lupus CO 535
29. Leontius 542

30. 聖 Sacerdos CO 549
31. 聖 Nicetius CO 552
32. Priscus 573
33. Aetherius 586

カンタベリー

カンタベリー主教座。聖アウグスティヌスによって創設された。聖アウグスティヌスはガリアで主教に聖別され、597年、イングランドの人々に福音を伝えるため、教皇聖グレゴリウス1世（大グレゴリウス）によって遣わされた。

34. カンタベリーの聖アウグスティヌス CO 597
35. 聖 Laurence CO 604
36. 聖 Mellitus CO 619
37. 聖 Justus CO 624
38. 聖 Honorius CO 627
39. 聖 Deusdedit CO 655
40. タルソの聖 Theodore CO 668
41. 聖 Brihtwald CO 693
42. 聖 Tatwine CO 731
43. 聖 Nothelm CO 735
44. Cuthbert 740
45. 聖 Bregowine CO 759
46. Jaenberht 766
47. Æthelhard 793
48. Wulfred 805
49. Feologild 832
50. Ceolnoth 833
51. Æthelred 870
52. Plegmund 890
53. 聖 Athelm CO 914
54. Wulfhelm 923
55. 聖 Oda CO 942
56. 聖 Dunstan CO 960
57. Æthelgar 988
58. Sigeric 990
59. Ælfric 995
60. 聖 Ælfheah CO 殉教者 1006
61. Lyfing 1013
62. Æthelnoth 1020
63. Eadsige 1038
64. ジュミエージュの Robert 1051
65. Stigand 1052
66. Lanfranc 1070
67. 聖 Anselm C 1093
68. Ralph d'Escures 1114
69. William de Corbeil 1123
70. ベックの Theobald 1139
71. 聖 Thomas Becket C 殉教者 1162
72. ドーヴァーの Richard 1174
73. フォードの Baldwin 1185
74. Reginald Fitz Jocelin 1191
75. Hubert Walter 1193
76. Stephen Langton 1207
77. Richard le Grant 1229
78. 聖 Edmund Rich C 1234
79. サヴォイアの福者 Boniface C 1245

80. Robert Kilwardby 1273
81. John Peckham 1279
82. Robert Winchelsey 1294
83. Walter Reynolds 1313
84. Simon Mepham 1328
85. John Stratford 1333
86. Thomas Bradwardine 1349
87. Simon Islip 1349
88. Simon Langham 1366
89. William Whittlesey 1368
90. Simon Sudbury 1375
91. William Courtenay 1381
92. Thomas Arundel 1396
93. Henry Chichele 1414
94. John Stafford 1443
95. John Kemp 1452
96. Thomas Bourchier 1454
97. John Morton 1486
98. Henry Deane 1501
99. William Warham 1503
100. Thomas Cranmer 1533

イングランド国教会

宗教改革後のイングランド国教会の主教たち。各主教はその前に挙げられた主教によって聖別された。Gilbert Sheldonまで。

101. John Scory 1551
102. Matthew Parker 1559
103. Edmund Grindal 1559
104. John Whitgift 1577
105. Richard Bancroft 1597
106. George Abbot 1609
107. George Montaigne 1617
108. William Laud 1621
109. Brian Duppa 1638
110. Gilbert Sheldon 1660

スコットランド

スコットランド聖公会の主教たち。1661年、当時ロンドン主教で、のちにカンタベリー大主教となったGilbert Sheldonによってウェストミンスターで聖別されたJames Sharpから、臣従拒誓派（ノンジュラー）の主教たち（各人はその前に記された主教によって聖別された）を経て、首席主教（Primus）Robert Kilgourに至る。

111. James Sharp 1661
112. Alexander Burnet 1663
113. Arthur Rose 1675
114. Alexander Rose 1687
115. Arthur Millar 1718
116. Thomas Rattray 1727
117. William Falconer 1741
118. Robert Kilgour 1768

アメリカ合衆国

Samuel Seabury から。彼は1784年、アバディーンにおいてスコットランドの主教たちにより、合衆国の教会の最初の主教として聖別された。1792年、Seabury はイングランドで聖別された主教たちと共に Thomas John Claggett に按手し、スコットランドとイングランドの継承をアメリカにおいて一つにした。Claggett から継承は、ここに掲げる各聖

別において按手した主教たちを経て、今日までこれを受け継いできた主教たちへと伝えられている。

119. Samuel Seabury 1784
120. Thomas John Claggett 1792
121. Edward Bass 1797
122. Abraham Jarvis 1797
123. John Henry Hobart 1811
124. Henry Ustick Onderdonk 1827
125. Benjamin Treadwell Onderdonk 1830
126. Samuel Allen McCoskry 1836
127. William Edward McLaren 1875
128. William Montgomery Brown 1898
129. Wallace David de Ortega Maxey 1927
130. Nils Bertil Alexander Persson 1986
131. Samuel Guido, Jr. 2004

132.

Garland F. Byers, Jr.

2013

カンタベリー大主教と共有する継承

現在のカンタベリー大主教Sarah Mullallyとバイヤーズ主教は、聖ヨハネからGilbert Sheldon（1660年主教聖別。1663–1677年カンタベリー大主教）に至るまで、同じ使徒継承の系譜を共有している。Sheldonは、両系譜の源となる主教たちを自らの手で聖別した。すなわち、Mullally大主教の系譜ではHenry Comptonを1674年に、バイヤーズ主教のこの系譜ではJames Sharpを1661年に聖別した。

聖職

按手

2008年8月17日、按手により。ペンシルベニア州パーマートンのSt. Paul's Lutheran Orthodox Chapelにて。

主教聖別

奉仕

2013年4月20日、Lutheran Orthodox Church, Inc.において主教聖別を受け、その後同団体においてWestern North Carolina教区の大主教を務めた。バイヤーズ主教は現在、同団体に所属していない。

名誉神学博士（honoris causa）、Lutheran Orthodox Church, Inc.より授与、2013年4月20日。

2013年4月20日、聖餐の執行の中で按手により。St. Paul's Lutheran Orthodox Chapel（この日はペンシルベニア州スラティントンのAmerican Legion Post 16で集会）にて。

主聖別者

主教 Samuel Guido, Jr.

共同聖別者

Bradley A. Varvil 主教

Michael Byus 主教

James Thompson 主教

按手および主教聖別の証書は、主教聖別の写真とともに、主教についてのページに掲載されている。



本ページの日本語の聖句は、すべて文語訳聖書（旧約：明治元訳、1887年／新約：大正改訳、1917年、日本聖書協会）から引用しています。いずれもパブリックドメインです。本文：ウィキソース。聖句は抜粋して引用しており、省略箇所は「……」で示しています。

福音書記者聖ヨハネ、『ケルズの書』の肖像ページ（フォリオ291v）。紀元800年頃、アイオナおよびケルズのコルンバ修道共同体の修道士たちにより制作。ダブリン大学トリニティ・カレッジ所蔵。出典：Wikimedia Commons、パブリックドメイン。原画からトリミングおよびサイズ変更を施した。